

平成29年(2017年)5月  
第71号



もいまち

# 議会だより



写真/天方小学校入学式

《主な内容》

平成29年度当初予算

2~3

委員長報告

4~5

4月臨時会

7

一般質問

8~11

企業・工場誘致対策は 他

# 当初予算約70億円

## 第9次総合計画動き始める

森町議会は、3月定例会を3日から22日まで開催し、29年度予算や条例などを審議しました。

一般質問は、企業誘致の環境整備についてなど7人が質問しました。(pp.11Pに掲載)

### 平成29年度当初予算

一般会計は、69億9800万円とし、前年度の当初予算と第1号補正を加えた予算額と比較して2・3%減額となりました。

歳出は、総務費がふるさと納税推進事業経費などにより、3841万円(4・7%)の増。民生費が社会保障関連経費の増額により、1億1314万円(5・8%)の増。消防費が防災行政無線デジタル化の完了などにより、1億7044万円(30・4%)の減となります。

歳入は、町税が企業業績の状況等を考慮し、1320万円(0・6%)の減となります。

(いずれも万円未満四捨五入。比較は、前年度予算1号補正後との比較)

### 認可外施設保育料助成

事業所が設置した施設を除く認可外保育所を利用する家庭に、補助金を交付する。

(234万円)

### 保育士宿舍借上支援

保育士確保のために、宿舍の借り上げを支援する。静岡県内では初めての取り組み。

(162万円)

### 工場誘致対策

工場用地等の情報提供のための資料作成や、新規に立地した企業の用地費などを補助をする。

(670万5千円)

### 公園施設整備

北戸綿第二公園にイノシシ侵入防止柵を設置する。また、他の公園に幼児用の遊具を新設する。

(243万円)

### 〈当初予算における主な歳入・歳出の推移〉

(万円未満四捨五入)

歳入項目	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
町 税	23億4,579万円	23億5,899万円	23億5,726万円	24億8,109万円	24億4,157万円
地 方 交 付 税	13億7,000万円	13億3,000万円	13億3,000万円	13億3,000万円	13億2,000万円
国 庫 支 出 金	6億2,922万円	5億4,929万円	5億3,838万円	5億2,700万円	5億6,886万円
県 支 出 金	4億3,129万円	3億9,534万円	4億1,549万円	3億8,884万円	4億5,903万円
繰 入 金	4億2,796万円	2億6,656万円	5億 799万円	3億8,834万円	2億1,187万円
町 債 ( 借 入 金 )	6億2,430万円	3億8,020万円	12億1,040万円	7億1,110万円	7億8,350万円

歳出項目	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
民 生 費	20億6,946万円	19億5,371万円	19億3,845万円	19億2,749万円	18億 502万円
衛 生 費	9億9,269万円	9億9,700万円	10億3,654万円	10億1,717万円	10億2,847万円
教 育 費	8億7,483万円	8億1,334万円	8億3,313万円	7億2,569万円	7億4,394万円
総 務 費	8億5,786万円	8億 288万円	8億5,985万円	9億1,780万円	7億9,645万円
土 木 費	7億3,371万円	3億2,347万円	6億8,060万円	6億4,454万円	8億3,561万円
消 防 費	3億8,958万円	3億5,063万円	10億3,219万円	4億3,741万円	3億9,220万円
農 林 水 産 業 費	1億8,951万円	1億6,769万円	2億 796万円	2億4,024万円	2億5,021万円

**ハザードマップ作成**

土砂災害危険箇所や浸水区域を載せた地図を作成する。1万部印刷し、各戸配布する。

(954万6千円)

**森っ子出産祝い金**

お子さんが生まれた家庭に対して、町内に住む意思があることなどを条件に、祝い金を交付する。一律10万円から、子供の出生順位に応じて額を変える。

(1335万円)

**立地適正化計画策定基礎調査**

今後、町づくりを進めていく上で必要となる立地適正化計画策定に関わる基礎調査を行う。

(655万円)

**空家等対策計画策定**

28年度行った調査の成果をもとに、具体的な空家対策計画を策定する。

(521万円)

**道路改良・一宮圃場6号線外**

一宮圃場6号線外15路線の道路改良を行う。

(1億9909万7千円)

**町内会公民館整備補助**

南戸綿公民館の建て替え費用を補助する。

(850万円)

**小学校給食棟空調整備**

宮園小と飯田小のランチルームにエアコンを設置する。

(1189万6千円)



飯田小学校ランチルーム

**討 論**

**一般会計**

**【反対討論】**

今後の森町の存続を懸けると思われる企業誘致、定住移住、内陸フロントエリア、人口減少問題に対して、十分な予算や政策が盛り込まれていない。

(鈴木議員)

**【賛成討論】**

保健・医療・福祉、子育て支援など、社会保障関連経費に重点を置くとともに、町の将来を見据えての計画策定など、住民の要望等を踏まえた予算となっている。

(中根幸議員)

**【反対討論】**

防災行政無線デジタル化などの大型支出が終わった今こそ、公共交通、農業生産者、出産・子育て世代などへの支援に力を入れるべきである。

(西田議員)

**【賛成討論】**

現在森町の抱える問題を的確に捉えている。飯田小・宮園小ランチルームの空調整備、認可外施設保育料助成などがあり、子育て世代に目を向けた予算といえる。

(岡野議員)

**水道事業会計**

**【反対討論】**

原水に太田川水系からの水を使用するのは、太田川環境の面から良くない。また、命をなくむ水に消費税をかけるべきではない。

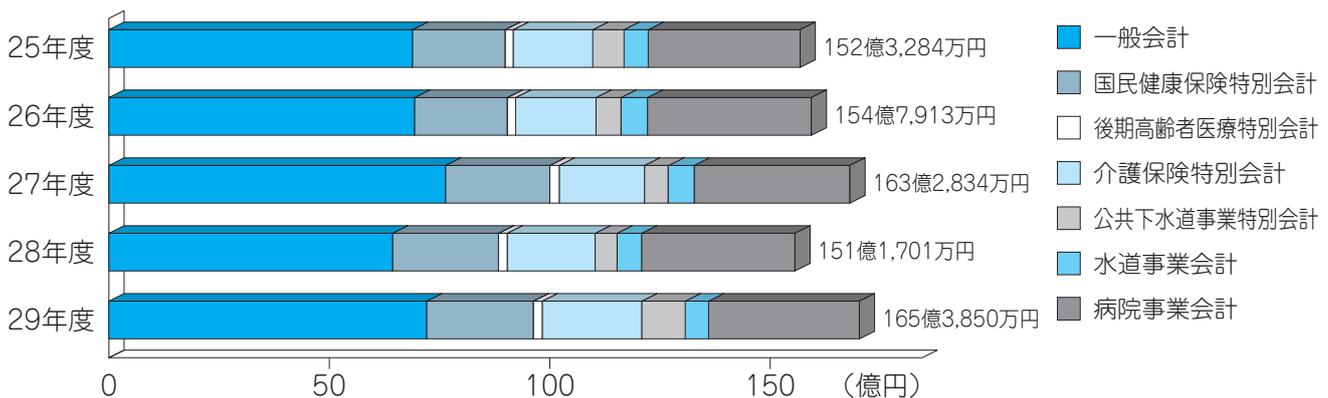
(西田議員)

**【賛成討論】**

給水戸数、総給水量ともに前年以上となる見込みである。今年度も効率的な事業運営、安心・安全な水の供給に期待する。

(山本議員)

**〈会計別予算の推移〉**



第一常任委員会

# いじめ防止対策へ動く 学校のあり方検討を

**Q** 森町総合計画基本構想に町長の考え方がどこまで入っているのか

**A** 町長のマニフェストを踏まえ、また、町民意向調査やまちづくり検討会での提案なども参考にした上で案を作成し、その案を審議会に諮問し協議していただき、その答申に基づいて議案提出に至った。

**Q** 学校のあり方検討会設置条例について、「あり方」という表記でよいのか

**A** 統廃合ありきで会を設置するわけではない。子供たちにとって、森町にとつて、どんな学校がいいのか、というところをスタートとして検討するため、この名称とした。

**Q** ハザードマップにはすべての追加区域が掲載されるのか

**A** 平成29年度までに指定された土砂災害区域と太田川洪水ハザードマップを掲載し、1万部作成する予定である。



現行のハザードマップ(平成14年作成)が更新され、さらに土砂災害危険箇所等が掲載される

**Q** なぜ今回いじめ防止対策推進条例を制定するのか

**A** 法に基づく附属機関を設置するためには条例の制定が必要で、もし、今は無い重大事態が発生した場合、その時では間に合わないためである。

**Q** 第1子の出産祝い金を8万円に下げるのは適切か

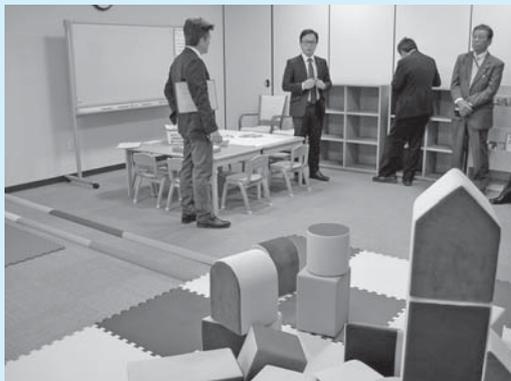
**A** 森町では多子家庭が多く、2人子供を持つ家庭が約50%、3人以上子供を持つ家庭が約30%いるため、多子家庭に手厚くしていきたい。

あくまでも森町で子供を産んでくれた方へのお祝い金であり、また定住を促すものであり、これによって出生率の向上を期待するものではない。

**Q** 統合型GISの利用価値は

**A** 各課の地図情報を統合・電子化して一元管理するもので、行政事務の効率化や行政サービスの向上を図り、将来的にはオープンデータとして民間も利用できるものにしていきたい。

第一・第二常任委員会は、3月9日、10日、13日の3日間にわたり、平成29年度予算などの議案について、審査を行いました。審査の主な内容を報告します。



放課後等デイサービスを行う天宮サテライトなどを視察した

**Q** 放課後等デイサービスについて、10畳の部屋に定員が10名では狭くないか

**A** 障害児ごとに支援の内容を設定し、この部屋だけでなく外出をしたり、他の事業所との交流を図ることなどで臨機応変に対応していく。

第二常任委員会

一般会計

Q 公園の施設整備の内容は

A 北戸綿第二公園にイノシシ対策の有刺鉄線の設置と、場所は未定だが、幼児用遊具を2か所の公園に設置する。

Q 町税のコンビニ納付の内容は

A 平成30年度から納税通知書等にバーコード印字をしてコンビニ納付・クレジット納付ができるように準備していく。今まで役場や金融機関窓口での現金納付をしていた方、また口座振替で残高不足等により振替ができなかった方に、休日や夜間にも利用できるコンビニでの納付ができるようにする。

Q 茶業振興協議会の中で生産者への補助内容は

A 直接生産者に補助するものではないが、茶園の管理や茶製造の指導、先進地への視察、生産技術向上のための茶園共進会や荒茶品評会の開催などを行う生産部(遠州中央農協茶業部)に合計120万円の補助をしている。

# 公園に幼児用遊具設置 納税がコンビニでも (平成30年度から)



住宅用太陽光パネル設置を補助する

Q 太陽光パネルへの補助の内容は

A 住宅用太陽光パネル10キロワット未満の設置費用に、平成22年度から補助してきたもので、県の補助金と合わせて上限5万6千円である。

国民健康保険

Q 標準システム導入の理由は

A 平成30年度の国保広域化に伴い、事務処理の標準化を図るため、全国的に導入が進められている。

標準システムを導入することによって、事務処理の効率化やコスト削減等も可能となる。

導入に要する費用は、国から交付される予定となっている。

下水道事業

Q 下水道の浄化センターの増設工事の内容は

A 供用開始の範囲拡大に伴い、平成28年度から3年間の増設工事を行っている。土木建築、機械設備、電気設備の各工事があり、平成29年度は合計5億1900万円の工事費を予定している。

水道事業

Q 一宮最終処分場の水道水の利用状況は

A 平成28年度途中から追加給水を開始し、追加分の平成29年度の使用料金は2790万円を見込んでいる。



一宮最終処分場

一般議案

森町総合計画基本構想の策定

平成28年度からの10年間の構想で森町の目指す将来像と、各分野で取り組むまちづくりの基本的な方向性などを定めました。

森町道路線の認定

一宮地内の高雲寺線を、地域住民の生活道路として適切に管理するため、町道認定しました。

条例

森町いじめ防止等対策推進条例

〔制定〕

学校におけるいじめ防止等のための対策として、次の協議会等を設置する条例を制定しました。

- ・ いじめ問題対策連絡協議会
  - ・ いじめ防止等のための情報交換などを行う
  - ・ いじめ防止等対策推進委員会
  - ・ 重大事態(心身に重大な被害が生じた疑いがある場合など)の調査等を行う
  - ・ いじめ問題再調査委員会
- 推進委員会の報告を受けて町長が必要に応じて設置し調査を行う

森町学校のあり方検討会設置条例

〔制定〕

教育委員会の附属機関として検討会を設置する条例を制定しました。検討会の中で、地域や保護者の皆さんの声を聞き、子供たちのよりよい学習環境のために、これからの森町の学校のあり方を検討します。

補正予算

一般会計補正予算(第9号)

追加 6600万8千円  
総額 76億8046万1千円

バス路線維持事業費補助金

バス路線維持のための補助金を、路線ごとの乗車状況等に基づき精算する(97万6千円)

公立森町病院会計繰出金

森町病院の経営基盤の強化のための繰り出し(7000万円)

袋井市森町広域行政組合消防分担金

経費削減等に伴う減額と、分担率の見直しによる精算(減額 1728万7千円)

3月定例会の審議結果

	議案名	結果	備考		議案名	結果	備考
専決	専決処分の報告承認	承認	全員賛成	一般議案	森町総合計画基本構想の策定	原案可決	全員賛成
					森町道路線の認定	原案可決	全員賛成
条例	森町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全員賛成	当初予算	平成29年度森町一般会計予算	原案可決	反対 西田議員 鈴木議員
	森町個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全員賛成		平成29年度森町国民健康保険特別会計予算	原案可決	全員賛成
	森町税条例等の一部を改正する条例	原案可決	全員賛成		平成29年度森町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	全員賛成
	森町介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	反対 西田議員		平成29年度森町介護保険特別会計予算	原案可決	反対 西田議員
	森町いじめ防止等対策推進条例	原案可決	全員賛成		平成29年度森町公共下水道事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
	森町学校のあり方検討会設置条例	原案可決	全員賛成		平成29年度森町大久保簡易水道事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
	公立森町病院職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全員賛成		平成29年度森町三倉簡易水道事業特別会計予算	原案可決	全員賛成
補正予算	平成28年度森町一般会計補正予算(第9号)	原案可決	反対 西田議員	平成29年度森町大河内簡易水道事業特別会計予算	原案可決	全員賛成	
	平成28年度森町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全員賛成	平成29年度森町水道事業会計予算	原案可決	反対 西田議員 鈴木議員	
	平成28年度森町介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全員賛成	平成29年度森町病院事業会計予算	原案可決	全員賛成	
	平成28年度森町病院事業会計補正予算(第4号)	原案可決	全員賛成				
一般	静岡県市町総合事務組合規約の変更	原案可決	全員賛成	一般	物品売買に関する変更契約の締結	原案可決	全員賛成

## 4月臨時会の審議結果

	議案名	結果	備考
人事	森町監査委員の選任	同意	全員賛成
専決	専決処分の報告承認	承認	全員賛成
条例	森町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	原案可決	全員賛成
予算	平成29年度森町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成

コミュニティ助成金  
公民館のエアコン設置など、財源は  
一般財団法人自治総合センター  
(250万円)

追加  
総額  
70億  
250万円  
50万円

一般会計補正予算(第1号)

補正予算

4月の改選後、初議会となる4月臨時会を28日に開催し、議長・副議長の選挙、監査委員の選任、各委員会役員構成替え等を行いました。  
また、補正予算などについて審議しました。

4月臨時会

議長	山本 俊康	第一常任委員会	◎ 吉筋 恵治 ○ 岡野 豊	第二常任委員会	◎ 中根 幸男 ○ 中根信一郎
副議長	亀澤 進		亀澤 進 西田 彰		山本 俊康 伊藤 和子
議会運営委員会	◎ 小澤 哲夫 ○ 亀澤 進	監査委員 (議会選出)	鈴木 托治 小澤 哲夫	◎は委員長 ○は副委員長	加藤 久幸 岡戸 章夫
	中根 幸男 吉筋 恵治 伊藤 和子		鈴木 托治		

## 各委員の主な仕事

### 第一常任委員会 (定数6名)

本会議で付託された議案等を詳しく審査します。担当する分野は、総務課、企画財政課、保健福祉課、出納室、教育委員会及び病院の所管に関する事務並びに第二常任委員会の所管に属さない事務です。

### 第二常任委員会 (定数6名)

本会議で付託された議案等を詳しく審査します。担当する分野は、税務課、住民生活課、産業課、建設課及び上下水道課の所管に関する事務です。

### 議会運営委員会 (定数5名)

議会会期や日程など議会運営に関することの調整等を行います。

### 監査委員

町の財務に関する事務の監査や、町の決算の審査などを行います。定数2名のうち、1名が議員から選ばれます。

〜新議長あいさつ〜

## 新たな目標に 向かって

森町議会第26代議長 山本俊康



4月28日の臨時議会において森町議会議長に就任させていただきました。身に余る光栄を感じ、謝申し上げますとともに、その責務の重大さを痛感いたしております。

町では、今後10年間の目指す姿と進むべき道筋として、町の

最上位の方針となる「第9次森町総合計画」が策定されました。

議会としても、この総合計画の実現に向けて、各種施策に協力してまいります。

新東名も開通し5年経過となり、この町に2つのインターを持ち、さらに昨年2月に愛知県管内も開通し、多くの方が訪れております。

加えて様々な可能性を持った森町に魅力を感じ、企業進出が図れるよう取り組むことが今重要であります。

森町の文化と歴史を生かしたまちづくり、第9次総合計画の目指すまちの将来像、住む人も訪れる人も「心とらぐ森町」となるように、議会も行政と一緒に、町の発展と住民福祉の向上に取り組んでまいりますので、町民の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 町政を問う

### 〜一般質問〜



吉 筋 恵 治

## 企業・工場誘致対策は

**問** 森町内には企業移転により、複数の跡地が長年放置されている。雇用の場、住民税減少や町の経済上、企業誘致は喫緊の課題である。提案も含め町長に伺う。  
町の企業誘致対策はどのように行われているか。

**町長** 遊休工場等実態調査を実施し、県公式ホームページや森町企業誘致特設ホームページ等でPRするとともに、進出企業支援策について研究し誘致推進に取り組みたい。

**問** 移転企業への特例補助政策はあるか。

**町長** 「森町産業立地補助金制度」を設けている。新規立地事業に対し、用地取得費の20%と新規雇用1人に50万円を補助し限度額は2億円である。内陸フロンティア推進区に立地する場合には用地取得費の30%補助で限度額3億円に引き上げている。



新進商会 跡地

**問** 森町への企業移転に一定期間の法人税免除又は減額の案について。

**町長** 進出企業に法人町民税の減額等を行っている市町は県内では把握していない。他県ではある。本町の財政力で政策の実現が可能か検討研究をしたい。

**問** 工場跡地の建築物撤去費用の一定割合を町が補助する案について。

**町長** 建築物の管理は所有者の義務であり、民間資産である撤去補助は検討していないが、企業誘致に係る建築物撤去は課題として研究したい。



鈴木 托治

## 大火災を未然に防ぐ ための対策は

**問** 昨年発生した糸魚川市の大火災は記憶に新しいところである。

この大災害を教訓として、今後森町は防災計画(火災)や仕組みをどのように構築しようとしているか伺う。

また、森町中心部の火災警報器の設置状況は。

**町長** 春と秋の全国火災予防運動にあわせて同報無線による火災予防の呼びかけや、消防団の巡回しながらの防火広報を行っている。また、町では森町地域防災計画を随時見直しをしており、消防組織の確立と消防施設の強化、充実を図り、火災発生防止に努めている。  
火災警報器の設置率は65・2パーセントとなっている。

**町有木材を人口増の起爆剤に**

**問** 全国的に広がっている人口問題は、将来の大きな不安材料である。地元建築業者を利用して町外の人が町内に家を建てる時、町有林等の素材(柱材)を無償提供する政策が妙案だと思うが、いかがか。

**町長** 町有林は多岐にわたる可能性を含んでいるが、伐採、運搬、製材、加工の経費を考えると、一朝一夕にはいかない状況にある。  
現在は地域材利用住宅建築事業において上限10万円を補助しているが、町有林という資源を活用した人口減少対策への取り組みは、森町の強みを活かす方法の一つであると思う。これにかかる諸問題解決の道筋を一つ一つ整理していくことが肝要であると考えている。

## 町政を問う ～一般質問～



西田 彰

## 協働のまちづくりは

**問** 遠江一宮駅前広場の舗装要望に応えられるか。

ボランティアや町内会による草刈りなど、町には協働のまちづくりを行う団体がいくつもある。「一宮夢づくりの会」は駅の清掃や月一回の朝市などを行っている。そんな会の要望は「遠江一宮駅前広場を舗装してほしい」と聞く。この要望に応えられるか。

**町長** 天浜線に関連する町民団体、特に一宮地区の皆さんにはイベント開催、環境美化、トイレ清掃等ご協力厚くお礼申し上げます。

一宮地区玄関口の一宮駅は通勤、通学、観光をはじめとして、多くの利用がある。

舗装要望だが、土地所有者は、天竜浜名湖鉄道株式会社であり、町としては、要望の趣旨は伝えているが、経営状態も厳しい中、すぐにはいかないかと思う。

しかし、一般質問もあり、町内会をはじめとして、一宮地区全体の要望として上げていただければ、さ



舗装がされていない遠江一宮駅前

らに強く天浜線にも要望できる。整備の必要性は認識しているので、それでもなお結果が伴わないならば、町として検討していく。

### その他の質問

・農業・林業・商業・工業の現状と今後の取り組みを伺う



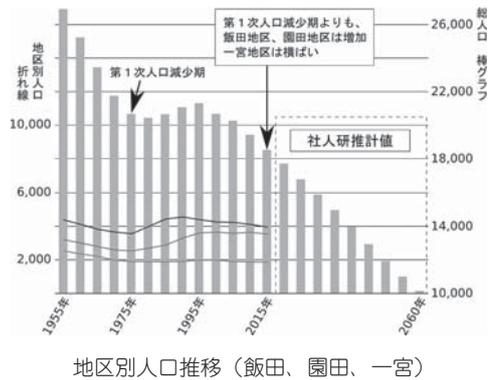
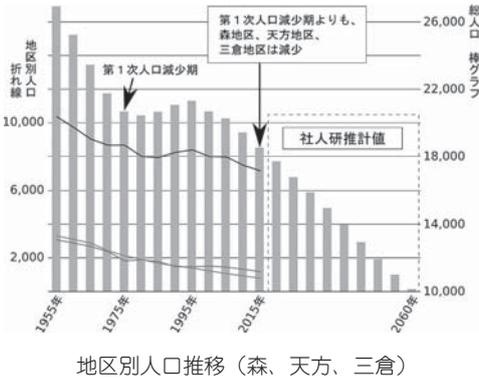
亀澤 進

## 南部地区が

### 人口減少を抑制!

**問** 森町の人口動態は概ね20年ごとに増減のピークが訪れている。人口増の主な要因は宅地造成によるものだ。人口減少の少ない飯田・園田・一宮地区に宅地造成を推進する考えはあるか。

**町長** 森町が主体となって大規模な宅地造成の開発に取り組んでいくことは、大変厳しい状況となっている。森町の南部に位置し、比較的人口減少が抑制されている一宮・園田・飯田地区については、宅地造成の対



象区域としては適地であると考えており、特に、民間事業による宅地造成の開発の場合には、ニーズ調査等の市場調査等を通し、採算性の確保について十分な検討が行われることから、民間による宅地造成の開発に対する支援策について、どういった手法が効果的であるか等々、他市町の取組状況や県の支援策等を踏まえ、鋭意、検討していきたい。

また、開発業者とも連携を取りながら、すぐ取り組めるような土地については、支援等検討していきたい。

## 町政を問う ～一般質問～



中根 幸男

## 内陸のフロンティアを

### 拓く取り組み

**問** 内陸のフロンティアを拓く取り組みと、平成29年度以降の計画について伺う。

**町長** (1)遠州森町PA周辺有効活用推進事業は、「静岡県地域づくりアドバイザー」を招いて、森町観光協会など各種団体等で構成する地域づくり構想等に関する意見交換会を開催した。今後、町としても支援の検討をしてみたい。

(2)森掛川-C周辺次世代産業集積事業は、県企業局による事前調査制度を利用し、開発可能性や課題の整理を行うとともに、地元説明会を開催した。今後も町内会から要望等があれば、説明会を開催し、事業に対する理解をお願いしていきたい。

(3)内陸部への移転企業の受皿確保事業は、中川下工業団地の拡張事業について、町道の整備を進めるとともに、県企業局、森町、進出予定企業との間で三者協定を締結し、地権者との交渉を経て、県企業局による用地買収が完了した。平成29年度は、県企業局が事業主体となり造成工事に着手する計画となっている。

**問** 第4次森町行財政改革大綱の策定と実施計画を定め、行財政改革を推進する必要があると思うが。

**町長** 行財政改革大綱の策定及び実施計画の策定は、第9次森町総合計画の基本構想及び基本計画を推進する際の一つの項目である「健全な行財政運営の推進」を担う計画として位置づけられていることから、平成29年度末の策定を目指して進めていきたい。



中川下工業団地拡張事業に伴う町道整備状況



小沢 一男

### 国の地方創生活躍

### 推進交付金活用を

**問** 地域女性活躍推進交付金が本年初めて創設された。森町の希望の力は、職場であれ地域であれ、安心して働けるまちづくりができる。交付金を活用した具体策を伺う。

**町長** 第9次森町総合計画の推進の4つの方策がある。その中で女性、若い世代から意見、アイデアを聴く機会を踏まえ情報発信推進を掲げており、男女共同参画計画を策定している中で、交付金を活用した事業構築についても検討する。

**町長** 高齢社会の進展や町の地理的状況を考慮すると、交通弱者と呼ばれる障がい者、高齢者の移動手段の確保は、行政、町民、交通事業者、まちづくり団体と協働で運行体制の見直しを検討することが、優先順位

の高いものとして整理できると考えている。

**問** 地域おこし協力隊は、伝統芸能の復活、地域ブランドや地場産品の開発など幅広い分野での活動が考えられる。森町の協力隊の活動を伺う。

**町長** ブランド開発などは、森町は全国に誇れる農産物、特産物が多く、各種団体が商標登録する場合、積極的に支援する。

活動はSNSでの情報発信などを行っている。今後町民への活動報告等に、同報無線の活用も検討する。



地域公共交通会議で今後の方針案が示された

## 町政を問う ～一般質問～



伊藤 和子

### 認知症高齢者を

### 支える対策を急げ

**問** 高齢化の進展に伴い、家族の介護に関わる人が増え、今後、老老介護の世帯の増加が予測される。森町内での老老・認認介護の現状と課題について伺う。

**町長** 老老介護・認認介護の世帯については把握していない。しかし、今後、老老介護・認認介護も増加すると考えられる。

対策として、介護状態とならないよう運動教室や認知症予防教室の充実を図るとともに、認知症の早期診断、早期対応に向けた認知症初期集中支援チームの配置準備をしている。

**問** 認知症対策の1つとして、今後「認知症カフェ」の必要性が高まっ

**保健福祉課長** 本年度認知症対策検討委員会を設置した。この委員会の中で、今後、「認知症カフェ」等の関わりについて検討していく。

**問** 認知症高齢者を支えていく中で、認知症サポーターのフォローアップ活動を継続的に行う取り組みが必要になってくると考えるが。

**保健福祉課長** フォローアップについては必要であると認識している。今後、フォローアップ講座の開催を予定していきたいと思っている。





# 新議員紹介

去る4月11日告示の町議会議員選挙の結果、新たに12名の議員が決まりましたので、ご紹介します。

名前の下は所属回数

- |        |       |        |        |        |       |         |       |       |        |       |       |       |         |
|--------|-------|--------|--------|--------|-------|---------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|---------|
| 加藤 久幸  | 岡野 豊  | 小澤 哲夫  | 伊藤 和子  | 中根 信一郎 | 岡戸 章夫 | (後列右から) | 中根 幸男 | 西田 彰  | 山本 俊康  | 亀澤 進  | 鈴木 托治 | 吉筋 恵治 | (前列右から) |
| ①(北戸綿) | ②(赤松) | ②(草ヶ谷) | ②(米町中) | ②(橘)   | ①(中村) |         | ②(牛飼) | ④(赤根) | ④(南戸綿) | ④(下宿) | ③(市場) | ②(葛布) |         |

## 議会を聴きに来ませんか

3月議会では、のべ7人の方が、議会へ足を運んでくださいました。予約は必要ありません。手続も簡単です。是非、お越しください。

- 定員数28名
- お問い合わせ先…議会事務局  
電話 0538-85-6329

### <6月定例会の予定>

- 6月12日(月) 本会議 初日
- 6月13日(火) 常任委員会
- 6月16日(金) 本会議 2日目
- 6月27日(火) 本会議 最終日

※会議の開始時間は午前9時30分です。  
※日程が変更される場合もありますのでご了承ください。

## あの一般質問

どうなっただいやあ～

### 【平成28年6月定例会】

Q ベッドの上を金属製のフレームなどで覆い寝ている人を保護する防災ベット購入を補助する考えは。

A 29年度、防災ベット・シェルターへの助成制度を新設しました。



議会だより編集委員会  
(平成29年4月23日まで)

議長 片岡 健  
委員 吉筋恵治  
委員長 山本俊康  
委員 小澤哲夫  
副委員長 中根幸男  
委員 伊藤和子  
委員 岡野 豊  
委員 中根信一郎